

監視映像の遠隔配信技術

野田忠義* 平松隆宏**
 中島宏一**
 川村秀男**

Video Distribution for CCTV Surveillance System

Tadayoshi Noda, Koichi Nakashima, Hideo Kawamura, Takahiro Hiramatsu

要旨

安全、安心に対する意識が高まる社会環境の中、従来のCCTV(Closed Circuit Television)監視システムでのローカル監視に加え、設置場所から離れて監視するリモート監視への要求が高まっている。

また通信インフラのブロードバンド化、低価格化が進み、監視映像を遠隔に配信するシステム構築が現実化してきている。

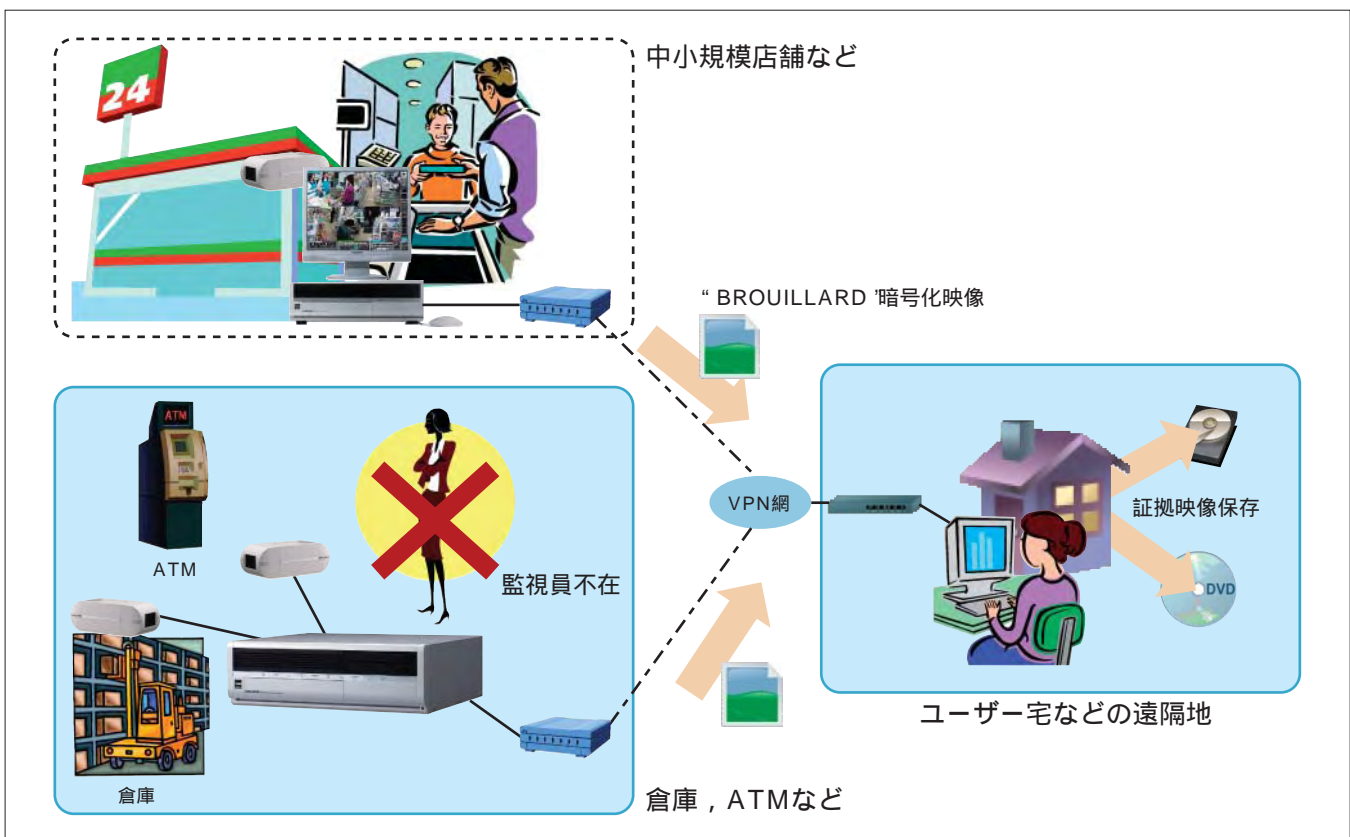
三菱電機の“MELOOK μ^(注1)”シリーズは、アナログCCTV監視システムでは実現不可能なメガピクセル画質をアナログ機種並みの価格で提供し、高いコストパフォーマンスを実現している。遠隔地でカメラ映像を見るというニーズにこたえるため、MELOOK μシリーズでVPN(Virtual Private Network)網経由でメガピクセル画質を映像配信可能とするWeb(World Wide Web)配信機能を

(注1) MELOOK μ, MISTY, BROUILLARDは、三菱電機㈱の登録商標である。

2009年3月にリリースした。MELOOK μシリーズの特徴である、メガピクセル画像をWeb配信機能で遠隔地に配信可能とすることで、高解像度なデジタルCCTV遠隔監視システムが汎用パソコンとブラウザという簡易な構成で実現可能となった。

このシステムはWeb配信による映像配信を実現し、“MISTY^(注1)”ファミリーBROUILLARD^(注1)”暗号による盗聴対策、ネットワーク通信における揺らぎ対策、通信処理応答性能の向上を実現した。さらに遠隔地のパソコンではマウスによる簡単操作、再生映像の保存を行うことができ、ユーザーの利便性向上を図った。

今後も、映像監視において遠隔で監視するニーズはますます高くなると思われる。この中で、顧客満足度向上を最優先に機能開発を行い、安全、安心を実現する映像監視システムの構築を推進していく。



遠隔配信技術を適用した映像監視システムの構成

ネットワーク技術によって監視映像を遠隔地に映像配信することで、監視員が常駐できない場所への適用、監視員の削減が可能である。例えばコンビニエンスストアでの監視業務、倉庫・無人ATM(Automated Teller Machine)などへの適用が期待される。